



福岡県 株式会社玉屋
「クリーンエネルギー推進を目的とした
設備設置(レンタサイクル・電気自動
車用充電器)」事業



株式会社玉屋
代表取締役社長
山喜多映一さん

選考理由

今回の社会貢献大賞には、福岡県遊技業協同組合「株式会社玉屋」の実施した「クリーンエネルギー推進を目的とした設備設置事業」が選定された。本事業は、福岡市が実施するエネルギー政策に共鳴して、CO₂削減による地球温暖化対策への貢献を目的とした具体的な取り組みである。店舗の駐輪場におけるレンタサイクル用のポート(2カ所、17台分)及び電動キックボード用のポート(4台分)の設置に加え、本店駐車場に電気自動車用充電器(3台分)を設置してクリーンな乗り物の普及を目指したもので、関係企業の協力を得て実施された。地球温暖化対策は、国際社会全体の喫緊の課題である。この観点からも、本事業の意義は大きく審査員全員の高い評価を得た。

社会貢献活動審査委員会
委員長代行
野口 昇氏



**地球規模の問題から
地域レベルの問題まで
様々な貢献活動を通じて
企業価値を上げる**

**福岡市が進めるエネルギー政策に共感し、
クリーンエネルギーの推進に取り組む**

趣味や娯楽が多様化するなかで、パチンコ・パチスロ業界も生き残りに向けて厳しい時代を迎えている。そのような状況下でいかに業界価値や企業価値を高めていくかが喫緊の課題となっているが、その一環として今や欠かせないものとなっているのが、地域との共生を目指す社会貢献活動である。

1953年に福岡県飯塚市で創業した株式会社「玉屋」は、現在、福岡市中央区の本店をはじめ、福岡県(12店)、佐賀県(2店)に計14ホールを展開している。「クリーンで強いアワーカンパニーを目指して」を企業理念に掲げる同社にとっても、地域貢献活動は企業のブランド力を高めるための重要なファクターとなっている。

同社では社会情勢や時代状況を踏まえ、地域から求められていることは何か、地域が必要としていることは何かを常に念頭に置き、様々な貢献活動に主体的に取り組んでいるが、2021年、福岡市が進めるエネルギー政策に共感して、世界的に対策が急がれる地球温暖化防止、二酸化炭素削減に向けたクリーンエネルギーの推進に地域レベルで取り組むための事業を、ニュート株式会社、株式会社mobby ride、九電テクノシステムズ株式会社の協力のもとで実施した。

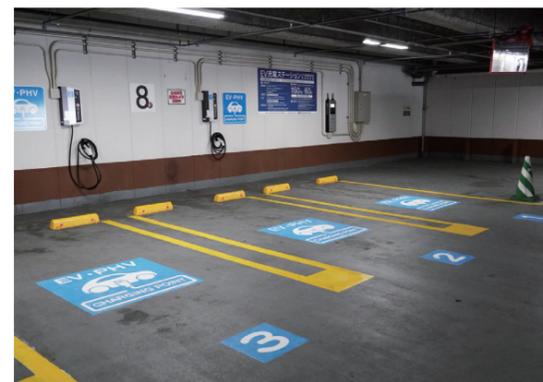
**自転車や電動キックボードのポート、
電気自動車用充電器を店舗に設置**

その一つが、自転車のシェアサービス「チャリチャリ」のポート(専用駐輪場)の設置である。チャリチャリは専用アプリをダウンロードして、自転車に付いている二次元コードを読み取るだけで借りることができ、返却時も自転車の鍵を閉めるだけでよいというものである。バスや地下鉄に乗るほどでもないが、歩くと時間がかかる場所への移動や街を散策しながら移動したいなどのニーズに応えるもので、分単位で借りることができる。玉屋では2020年10月に本店の駐車場に10台分のポートを設置し、さらに昨年3月には室見店の駐車場に10台分、大橋店の敷地内に7台分のポートを設置した。



ホール敷地内に設置した自転車のシェアサービス「チャリチャリ」のポート

また、2021年5月には本店の駐車場に電動キックボード「mobby」のポートを4台分設置した。mobbyは福岡市が「実証実験フルサポート事業」に採択したシェア型電動キックボードのこと。利用には普通自動車免許が必須だが、福岡市内で普通自転車とほぼ同じ条件で公道を走ることができる。LINEで友達登録するだけで手軽に利用ことができ、速度は自転車とほぼ同じ時速15km以下に設定されている。



本店駐車場に設置した電気自動車用充電器

さらに2021年10月には、地球温暖化対策の柱として注目され、今後、自動車の主力となっていくことが確実視されている電気自動車の普及を見据え、クリーンエネルギー社会への参加、地域貢献への取り組みの一環として、電気自動車用充電器を本店駐車場8階部分に3台分設置した。この充電器は24時間利用可能で、都市部店舗である本店に設置することで、利用者の利便性向上、電気自動車の普及に寄与することが期待されている。いずれも地球温暖化の原因とされる二酸化炭素を排出しないクリーンな乗り物であり、同社では今後、さらなる周知や普及に協力していきたいという。

業界初となった新型コロナウイルスのワクチン職域接種で感染予防に寄与

2020年年初から波状的にまん延を繰り返している新型コロナウイルスの感染だが、玉屋では従業員の感染予防と地域の安全対策、および遊技客に安心して楽しんでいただける環境をつくるため、2021年8月から10月にかけて、本社ビル会議室を会場に、平日18時から20時に新型コロナウイルスワクチンの職域接種事業を実施した。これは同社と関連会社の従業員およびその同居家族のうち、接種を希望する人のほか、本社周辺地域の飲食店関係者、取引先企業を対象としたもので、遊技業界として初めてとなる取り組みだった。

事業の実施にあたっては、地域医療の充実のために積極的に活動している医療法人社団誠仁会・夫婦石病院（福岡市南区、飯田武史理事長）にご協力いただいたが、これまで同社が緊急事態宣言発令時に福岡県、佐賀県からの休業要請よりも早く店舗を休業したこと、医療従事者への1万枚のマスク寄贈、継続的な献血活動などが評価されていたことだった。接種には同社社員、医療関係者など

合わせて1,000名以上が参加したが、同社では接種事業の運営と会場設営に伴う不足設備の購入、レンタル手配、参加者への周知と実施日程の調整などに主体的に取り組んだ。また、社内のワクチン接種促進策として、本社までの交通費の全額支給、健康補助金の支給、接種日・接種翌日の特別休暇取得を行った。

また、玉屋が地域貢献、社会貢献活動として継続的に取り組んでいるものとしては、献血活動がある。これは2008年から実施されているものだが、特に2020年からコロナ禍が続いた影響もあり、献血活動の中止や献血ルームへの来場者が減り、血液の確保が大変厳しい状況にあるという情報を福岡県赤十字血液センターから聞き、会社として協力したものである。2021年は同社の筑前店、中尾店、新宮店の3店舗の敷地内で合わせて3回実施されたが、企業ホームページでの告知や店舗内にポスターを掲示するなどして献血参加を呼びかけたことで、合計366名が参加（うち344名が献血）した。献血会場では、献血にご協力いただいた地域の方々に、同社が備蓄している防災備蓄品を配布した。



新型コロナウイルスワクチンの職域接種を実施



ホール敷地内で献血活動を実施

地域の清掃活動への協力や青少年健全育成のための募玉金活動

さらに、室見川水系一斉清掃実行委員会、室見校区自治協議会、室見校区環境美化リサイクル推進委員会などの地域の団体と協力し、室見川水系（室見川、金屑川、油山川）の清掃を実施した。3月には環境省が推奨するプラスチックスマートの取り組みの一環として自主的に行ったほか、12月には自治体主催のもと、同社社員が参加した。また、毎年11月から12月にかけて、地域の活性化を目的に、西鉄大橋駅前西口広場に同社が寄贈したクリスマスツリーを設置している。例年は地域行事として点灯式を開催しているが、昨年コロナ禍により点灯式は実施しなかったもの

の、17時からツリーが点灯されると写真を撮ったり、広場に立ち止まったりして楽しむ人が多く見られた。

同社ではさらに、青少年の健全育成に資することを目的に、福岡県、佐賀県の店舗近隣にある児童福祉施設や保育園の子どもたちに楽しいクリスマスの思い出づくりとして、15年にわたって玉屋募玉金活動を行っている。昨年度もサンタクロースの衣装を着用した同社イメージキャラクターのたまピーが10施設を訪問し、クリスマスプレゼントとして各施設に約3万円相当の絵本や玩具などを寄贈した。これには同社社員約30名が参加したが、これまでの活動によって各施設との親交が深まり、関係者から喜びの声を頂戴するとともに活動の継続を望まれているという。



地域の団体と協力し、室見川水系の清掃活動を実施

募玉にご協力いただき、ありがとうございました

玉屋募玉金 2021年度活動報告

毎年、お客様から温かい浄財を御預かりしています玉屋ボランティア基金も15年が経過し、2021年度も沢山の浄財が集まりました。昨年に引き続き、近隣の児童施設を中心に絵本やおもちゃを寄付させていただきました。ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。

福岡市立めばえ学園様 (福岡市博多区)	社会福祉法人福岡乳児院様 (福岡市博多区)	児童発達支援センターしいのみ学園様 (福岡市南区)
社会福祉法人長住保育園様 (福岡市南区)	医療法人ひまわり会上山門校様 (福岡市西区)	児童養護施設和台保育園様 (福岡市東区)
社会福祉施設やすき荘様 (福岡県朝倉郡)	児童養護施設藤麻学園様 (福岡県嘉麻市)	児童養護施設妹光園様 (佐賀県唐津市)
長浜保育園様 (佐賀県伊万里市)		

10施設・団体へ絵本・おもちゃを寄付いたしました。引き続き、みなさまの温かいご協力を宜しくお願い致します。

玉屋募玉金による児童福祉施設や保育園への寄付活動を報告するポスター